

いただきます～す

牧之原中学校
令和5年6月12日（月）



6/12～16は・・・

ふるさと給食週間です!!

学校給食では、日ごろから、牧之原市や菊川市、榛原地区、及び静岡県内で生産される農産物を給食の食材として積極的に取り入れ、毎月、『ふるさと給食』を実施しています。

6月は『食育月間』です。6/12～16の1週間を『ふるさと給食週間』に設定し、ふるさとの食材を多く活用した献立を多く取り入れるように計画しました。

地元の食材を活用した給食を楽しみにしてくださいね。

<静岡県の農産物紹介>



静岡県農林水産物マップ「(社)静岡県学校給食会より」

* 地元の生産者を紹介します!! *

米：^{ふしなみ あきら}藤波 晃さん（牧之原市菅ヶ谷）

藤波さんはお米農家で、静岡県ではめずらしい『てんこもり』という品種の、コシヒカリにも負けないおいしさのお米をつくられています。

私たちの生活は、自然があって成り立っていて、農家になり、特に、それを肌で感じています。自然や、ご飯つぶを1つぶも残さないよう植物の恵みである食べものを大切にしてほしいです。

藤波さんからのメッセージ



* 地元の生産者を紹介します!! *

とうもろこし：^{くわたかのうえん}桑高農園（吉田町）



とうもろこしの収穫は朝が早く、収穫が始まってから毎日、朝5時からの収穫です。

桑高農園：桑高史之さん
年間60種類以上の野菜等をレストラン向けに栽培されている農家さんです

桑高さんの畑には、毎日、レストランの職人さんがその日に使う野菜の収穫にいられていました。



『ドルチェ・ドリーム』という品種のとうもろこしをつくられています。とても甘く、生でも食べることができるそうです。

野菜づくりは天気により生育や収穫が違ってくるため、計画通りにはいかなくて大変な時もありますが、野菜を食べたお客さんから「おいしい」という声を聞くと、とてもうれしくやりがいを感じます。みなさんが、地元野菜を食べてくれることが、ほくたちの元気につながります。

桑高さんからのメッセージ

ミニトマト：^{まつしたのうえん}松下農園（牧之原市東萩間）



松下農園は、牧之原小中学校から車で5分の場所にあります。8年前から、この地域でミニトマトづくりを始めて、年間約70,000kgの収穫量があるとのこと。

松下さんのトマトは、小さな苗で1年間、ミニトマトを育てて収穫する方法でトマトづくりをされています。苗に負担をかけることで、味のよいおいしいトマトに育つそうです。

楕円形の形をした『アイコ』という品種のミニトマトです



松下農園：松下弘明さん
「地域貢献」をがんばる農家さんです。

松下農園のサブテーマは『たわわな笑顔』です。トマトが“たわわに実り”、できたトマトを食べて“笑顔”になってほしいという思いを込めました。トマトのゼリーは少し酸味がありますが、果肉は甘いので、食べて笑顔になってほしいです。

松下さんからのメッセージ